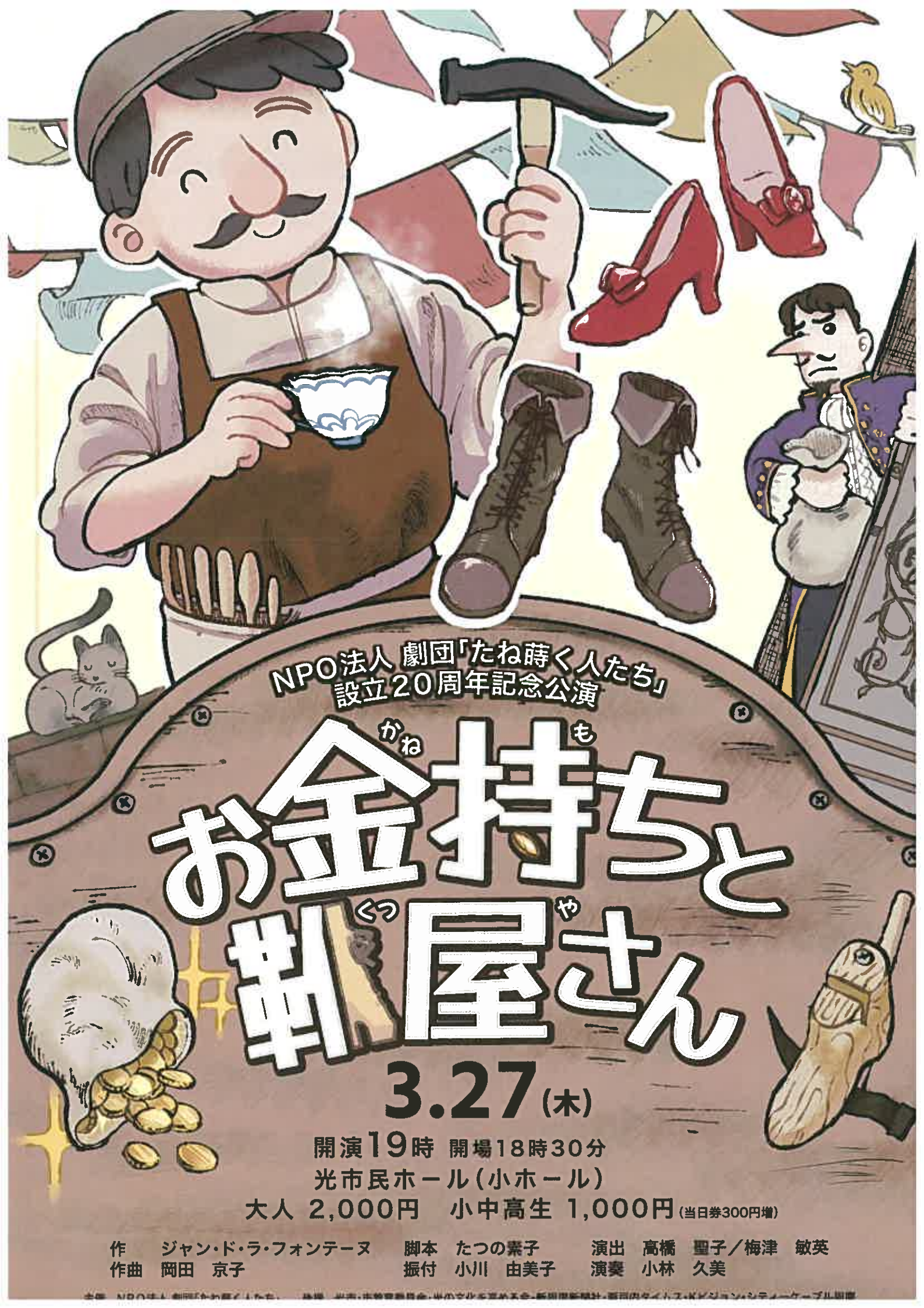




NPO法人 劇団「たね蒔く人たち」
設立20周年記念公演

かねもち
お金持ちと
くつや
靴屋さん

3.27(木)

開演19時 開場18時30分

光市民ホール(小ホール)

大人 2,000円 小中高生 1,000円 (当日券300円増)

作 ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ
作曲 岡田 京子

脚本 たつの素子
振付 小川 由美子

演出 高橋 聖子/梅津 敏英
演奏 小林 久美

NPO法人 劇団「たね蒔く人たち」 設立20周年記念公演に向けて

2004年にNPO法人として設立して20年。光市民ミュージカルの指導・協賛、また県内外の小中学校や幼稚園・保育園などでの公演を続けてきました。公演数は300回を超えています。こんなに長く続けられたのも皆さまのおかげと感謝しています。

毎年呼んでくださる学校もあり、上演作品のレパートリーも毎年一作一作増えてまいりました。

コロナ禍の間も舞台と客席の間にビニールを張り公演を続けました。

今回は主役をはじめ、主要キャストにこれまでの市民ミュージカル出演メンバーに特別出演をお願いし、またエキストラを募っての新しい試みです。

どんな舞台ができあがるか、どうぞお楽しみください。

劇団代表 高橋 聖子

お金持ちと 靴屋さん

ものがたり

昔、あるところに、貧しいけれどほがらかな靴屋さんが住んでいました。靴屋さんは一日中歌をうたっていました。店の前はいつも子どもたちや街の人たちが集まっていました。靴屋さんのとなりには、お金持ちが住んでいました。お金持ちは、毎晩寝ないでお金を数えていました。ある日、お金持ちはあまりに歌がうるさいので「外で歌ったり踊ったりしないで」と金貨を一袋靴屋さんに渡しました。大金を手にした靴屋さんはどうしたのでしょうか？ラ・フォンテーヌの時代から現代まで変わらない人間の本性を舞台上で表現します。脚本から音楽、大道具・衣装まで手作りにこだわり抜いた舞台をお楽しみに。

ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ

17世紀フランスの詩人。イソップ寓話を基にした寓話詩で知られる。

(北風と太陽、金のタマゴを産むめんどりなど)。

有名な格言として「すべての道はローマに通ず」や、ことわざ「火中の栗を拾う」を残した。

(ウィキペディアより)



Cast



片田浩己
(特別出演)



小松明美
(特別出演)



中本猛史
(特別出演)



宮本健児



中田則子



清廣直子



福井恭子



梅本真里恵



秋田楓



小林久美



森田桃衣

上演に先立ち、イギリスやフランスの街のざわめきが聞こえてきそうなおしゃれな歌曲、そして彼の地の古い民謡を、光市民ミュージカルの仲間でもある森田桃衣さんに歌っていただきます。

エリザベト音楽大学大学院声楽科卒業
第12回藤井清水音楽コンクール最優秀賞受賞
光市塩田在住

